



### No.2260 ISO刷適適性試験機 (IGT試験機法)

印刷適正試験機は紙むけ測定用に採用されている他に、インク及び金属板、プラスチックシート等のシート状材料の印刷評価に多く利用されています。本機は、加速印刷、等速印刷、断続等速印刷の3つの機能を持ち、インキ層の厚さ、印圧、印刷速度を自由に設定できます。更に多色刷可能な2軸型で、第1印刷と第2印刷との間隔は0.1～6secの範囲内で設定可能です。多色刷印刷機の実機に近い重ね刷り印刷における有効なデータを提供致します。加速印刷では印刷速度が直線的に変化する高精度な機械です。

印刷版面	10,20,50mm
印刷速度	加速印刷 60～700cm/sec 等速印刷(連続) 20～500cm/sec 等速印刷(断続) 20～160cm/sec
印刷間隔	0.1～6秒
印刷圧力	0～1000N
印刷面積	単色：版面巾×200mm 2色：版面巾×270mm
参考規格	JIS P-8129-1998, ISO 3783
電源	3相 200/220V 50/60Hz 15A
外形寸法	470×650×520mm
重量	125kg

印刷適性



### No.2264 インキピペット

印刷試験の際、正確なインキ採取は試験の精度、再現性を考える意味で重要です。本器は、微量の印刷インキを採取して、正確に計量してインキ練り機に与え、より正確な試験を行うために使用されます。その構造は、先端よりシリンダ部にインキを詰め込みます。マイクロメータに指示された目盛を読みながら、プランジャーと連結したネジを回して先端キャップよりインキを押し出します。各部の洗浄を容易にするため分解することができます。

容量	2cc
マイクロメータ最小目盛	0.01cc
参考規格	JIS P-8129-1998, TAPPI UM 591
外形寸法	14φ×150mm
重量	260g